

2017

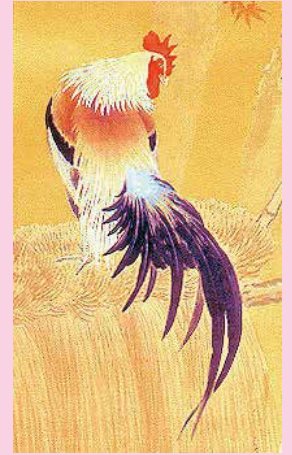
1

西と縁起物

とり 西と縁起物

1/8日～1/29日

西年にちなみ、今尾景年の屏風「群鶏図」や佐藤朝山の木彫鶏など、鶏を表した日本美術を展示。あわせてペルーナスカ文化の鳥形注口壺や、エジプト第26王朝のトキ像、インドネシア ジャワ島の鳥文様ろうけつ染腰布など、世界各地の鳥を表した土器や染織品をご覧ください。お気に入りのラッキーバードを見つけください！



群鶏図(部分)

2

雛の世界

雛の世界

— 日本人形の美と系譜 —

2/4日～3/12日

江戸期に開花した人形文化は、日本独自の雛人形を母体として、多種多様な人形を生み出してきました。大型で豪華な享保雛から高さが2cm程の芥子雛といった様々な雛人形の他、嵯峨人形、御所人形、賀茂人形、抱き人形、からくり人形、郷土人形などを展示し、日本の人形の歴史をたどっていきます。



次郎左衛門雛(立雛)

3

4

花の美術

花の美術

— 春から夏へ —

3/18日～6/11日

遠山記念館の庭園が、花と新緑に包まれるこの時期、美術館でも日本画、陶磁、漆工、世界の染織作品の華麗なる花の造形をお楽しみいただきます。美術館の中は、咲き誇るアートの花園となります。人と花との係わりは太古からですが、生きた花を愛でるに止まらず、絵に描き、花の模様を写した衣服や道具として親しんできました。皆様を華やいた気分にしてくれることでしょう。



色絵蝶牡丹に鳥文鉢 古九谷

5

6

遠山邸大広間
雛壇飾り
2/1日(水)～3/12日(日)



端午の節句飾り
4/12日(水)～5/7日(日)



遠山邸2階
春の特別公開日
4/22日(土)
5/7日(日)
6/3日(土)



秋の公開日
9/9日(土)
10/14日(土)
11/3日(金祝)

《重要なお知らせ》 美術館内装の改修工事を行うため、今年の展観は6月11日で終了させていただきます。それ以降年内は遠山邸と庭園だけの公開になります。

なお、今秋の9月23日から11月5日まで、秋田市立千秋美術館において、当館の日本美術の名品展を開催する予定です。お近くへご旅行の際は、是非ともお立ち寄り下さい。

- ◆開館時間 10:00～16:30 (入館は16時まで) ◆月曜日休館 (祝日の際は翌日休) 他に1/31、3/14、4/11、5/9休館、年末年始
- ◆美術館のみ展示替え、及び改修工事のために休館 2/1～2/3、3/15～17、4/25、6/13～12/20 ただし、邸宅はご覧になれます。
- ◆入館料大人 700円 美術館の展示替え日、6月13日以降の美術館の閉館時は、大人500円になります。
- ◆アクセス 東武東上線・JR埼京線川越駅から東武バス桶川駅行き、またはJR高崎線桶川駅より川越駅行きで牛ヶ谷下車、徒歩15分 関越道川越ICより30分、または圏央道川島ICより7分